Photo
©Yusuke Suzuki

村治佳織&村治奏一

ギターデュオ・コンサート　in Ichikawa

2021年
11/6(土)
開場13:00 / 開演14:00

【村治奏一ソロ】映画『ひまわり』から〈テーマ曲ひまわり〉
(H. マンシーニ／鈴木大介編) ほか
【村治佳織ソロ】薬師寺ファンタジア〈奈良：薬師寺にて〉(村治佳織)
映画『ハウルの動く城』から〈人生のメリーゴーランド〉
(久石譲 / 小関佳宏編) ほか
【デュオ】映画『ニュー・シネマ・パラダイス』から〈愛のテーマ〉
(E. モリコーネ / 鈴木大介編)
ラプソディー・ジャパンより抜粋 (藤井眞吾) ほか

行徳文化ホールI&I

市川市末広1-1-48　東京メトロ東西線「行徳」駅より徒歩7分

全席指定　1階席 4,000円
2階席 3,000円

ローズメンバーズ　1階席のみ500円引

＊未就学児入場不可。　＊お車でのご来場はご遠慮ください。

【主催・お問合せ】(公財) 市川市文化振興財団
TEL：047-379-5111　https://www.tekona.net

※「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき、通常座席数を使用しての隣席を空けない配席で開催いたします。
皆様に安心してご鑑賞いただけるよう、ご来場の際はマスクの着用等の感染症対策にご協力をお願いいたします。

《プレイガイド》　チケット発売日　2021年 9月11日(土) 10時～

発売日初日
★市川市文化会館(仮)事務所　047-393-7111〈特別電話〉
★財団公式HP　https://www.tekona.net/gyotoku/
※発売日初日は特別電話もしくはWEBのみ受付（店頭販売はございません）

発売日翌日以降
★市川市文化会館(仮)事務所　047-379-5111　★行徳文化ホールI&I　047-701-3011
★芳澤ガーデンギャラリー　047-374-7687
★財団公式HP　https://www.tekona.net/gyotoku/

発売日初日・翌日以降
・teket(テケト) https://teket.jp/1402/5942 (右のQRコードを読み取って購入ページにお進みください)
・チケットぴあ　0570-02-9999（Pコード：201-914）　https://t.pia.jp/
・イープラス　https://eplus.jp
★印はローズメンバーズ取扱いプレイガイド

〈teket〉

Kaori Muraji & Soichi Muraji

Guitar Duo Concert in Ichikawa

村治 佳織 (*Kaori Muraji*)

幼少の頃より数々のコンクールで優勝を果たし、15歳でCDデビューを飾る。1996年には、イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され、好評を得た。フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。ビクターエンタテインメントからのCDリリースは「カヴァティーナ」など9タイトル及びDVD「コントラステス」をリリース。その後N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国の名門クラシックレーベルDECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。移籍第1弾アルバム「トランスフォーメーション」は第19回日本ゴールドディスク大賞クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤー<洋楽>を受賞。これまでにDECCAよりCD13枚、DVD2枚をリリース。

また受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞を受賞。2012年4月より半年間NHK-Eテレ「テレビでフランス語」や、J-WAVE(FM)のナビゲーターを務めた。2014年10月には吉永小百合主演映画「ふしぎな岬の物語」のメインテーマ曲を演奏。2015年4月NHK-BSプレミアム「祈りと絆の島にて〜村治佳織 長崎・五島の教会を行く」に出演。2016年2月にはテレビ朝日「題名のない音楽会"弦を奏でる音楽家たち"」に出演。10月オリジナル・アルバム「ラプソディー・ジャパン」をリリース。2017年4月よりJ-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」のナビゲーターを担当。11月には、ベストドレッサー賞(学術・文化部門)を受賞。2018年3月テレビ朝日「徹子の部屋」に出演。9月にリリースしたアルバム「シネマ」は、第33回日本ゴールドディスク大賞インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。2019年1月アランフェス協奏曲を連続4公演成功させる。6月には横浜開港記念式典での記念コンサートに出演し好評を博す。また、ブルガリアウローラアワード2019を受賞。12月には、サントリーホール・大ホールにてソロリサイタルを行い、満席の中、成功を収めた。2021年5月21日公開、吉永小百合主演映画「いのちの停車場」のエンディングテーマを作曲。

◆OFFICIAL HP　http://www.officemuraji.com

©井村重人

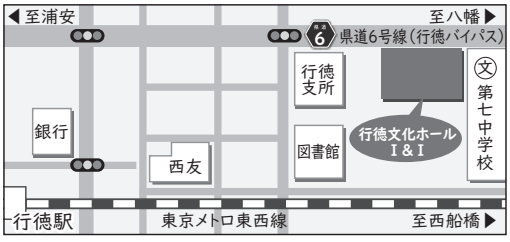
村治 奏一 (*Soichi Muraji*)

1997年クラシカル・ギター・コンクール、1998年第41回東京国際ギター・コンクール他数多くのコンクールにて優勝。1999年より米国ボストン近郊の総合芸術高校ウォールナット・ヒル・スクールに留学し、ギターをニューイングランド音楽院でデヴィッド・レイズナー、エリオット・フィスクに師事。2003年同高校音楽科を首席で卒業し、ニューヨークのマンハッタン音楽院に進学。同時期にビクターエンタテインメントよりリリースしたデビュー・アルバム『シャコンヌ』がレコード芸術誌の特選盤に選ばれる。

2008年にはモンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団の「新世界ツアー2008」にソリストとして抜擢され、アランフェス協奏曲の国内ツアーが好評を博す。2010年、NHK-BS「街道てくてく旅〜熊野古道をゆく〜」のテーマ曲「コダマスケッチ」を作曲・演奏。2012年には「トヨタ・クラシックス・アジアツアー2012」のソリストとして抜擢され、ウィーン室内管弦楽団と共にアジア5カ国でのコンサートツアーを成功させた。2014年には初のコンチェルトアルバム『コラージュ・デ・アランフェス』(平成26年度文化庁芸術祭参加作品)をキングレコードからリリース。また10枚目となるソロ・アルバム『SPARKS』をクラウドファンディングによって制作する。

2016年秋、自身でプロデュースしたソロ・アルバム『Off the Record』をテレビマンユニオンよりリリース。2018年冬には自身初となるインターネット配信アルバム『TONES 2019』をリリースし、公式サイトのほかYoutube、Spotify、AppleMusicにおいて無料公開している。2019年秋、新国立劇場5公演のオペラ「ドン・パスクワーレ」(G.ドニゼッティ)第3幕でギター演奏。また、2021年1月同じく新国立劇場公演のニューイヤーバレエ「ペンギン・カフェ」のギターパートで演奏。NHK『スタジオパークからこんにちは』や『トップランナー』、テレビ朝日『題名のない音楽会』、『徹子の部屋』をはじめ、テレビ、ラジオにも多数出演。これまでに、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団はじめ、国内外の様々なオーケストラと共演。

◆OFFICIAL HP　http://www.soichi-muraji.otohako.jp/

行徳文化ホールI&I

市川市末広1-1-48
東京メトロ東西線「行徳」駅より徒歩7分
TEL 047-701-3011